

事務連絡  
令和3年1月29日

一般社団法人日本産業・医療ガス協会 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課  
医療関連サービス室

令和3年1月28日からの大雪等に対する警戒と安全確認の対応について（依頼）

本日、防災担当大臣主催による関係省庁災害警戒会議が開催され、関係団体に対する警戒の注意喚起及び被害が生じた場合の円滑な連絡体制の確立について指示を受けたところです。

貴協会におかれましても、在宅酸素事業者等の会員に対して、十分な警戒と停電等に備えた万全の体制を期されるよう周知方お願いします。

また被害状況によっては、在宅酸素療法患者の安全確認等の対応状況について、貴協会及び貴会員等に照会させていただく場合がありますので、その際はご協力の程重ねてお願いいたします。

**参考情報**（詳細は別添参照）

【令和3年1月29日（金）09:00時点の情報】

<概況>北海道の西海上には前線を伴った発達中の低気圧があつて東進している。29日夜には津軽海峡付近に進み、その後、30日にかけて強い冬型の気圧配置となる。これらに伴い日本の上空に強い寒気が流れ込む。

<暴風雪・暴風・高波>西日本では29日夕方にかけて、東日本や北日本では30日にかけて、雪を伴って非常に強い風が吹き、大荒れや猛ふぶき、海は日本海を中心に猛烈なしけや大しけとなる見込み。

<大雪>29日から30日頃にかけて北日本、東日本の日本海側を中心に大雪となるおそれがあり、平地でも一時的に降雪が強まるおそれもある。西日本の日本海側、九州や四国の山地でも降雪が続く見込み。

<警戒事項> 猛ふぶきによる視程障害、吹きだまり、暴風や高波、大雪による交通障害に警戒・注意。また、大雪による施設への被害、路面の凍結、屋根からの落雪、停電や倒木、山地ではなだれに注意。雷や竜巻などの激しい突風にも注意。

**【照会先】**

厚生労働省医政局地域医療計画課

医療関連サービス室

代表 03-5253-1111 (内線 2538、2539)

直通 03-3595-2185